

たけのこ幼稚園とラジオのおっちゃん(6)

しょうごもり
庄籠

道子

「がち！」の巻

朝、みんな次々に幼稚園に来る。ももきもおばあちゃんにつれられて来た。ほかの子達は先生が「おはよう」と言うと「おはよう」と返すが、ももきだけは絶対言わない。おばあちゃんが

「ほら、ももき、『おはよう』言わな」

と、いくら言っても言わない。しかつてもくすぐつても言わない。「おはよう」と言うと、にやつと少し口のはしを動かすので、それがあいさつなんだろうというようにしてある。

幼稚園で全然しゃべらないかというところではなくて、黙ってくつをきはかえてるなと思ったたら、突然

「けむし！」

と叫んで走り出す。「きのう、かにおつたで」と話もしてくれる。

今朝も、いちおう

「ももきくん、おはよう」

と、竹田園長先生が言った。ももきは、もちろん「おはよう」は言わなかったが、突然、先生の前に手を出して言った。

「がち！」

え？ がち？ 竹田園長先生も籠先生も三人組も、差し出されたももきの手の平にのっかっている

ものを見た。かきの実だった。まだ緑色の小さなかきの実。花の後に落ちてしまったやつをひろったんだね。小さいけど、緑色だけど、確かにかきの実。それが言いたくて見せてくれてるらしい。

「ほんまや。小さいけど、かきやねえ」

「うん」

その後、先生達がこっそり話しているのを三人組は聞き逃さなかった。

『かき』が『かち』なら、『ももき』は『ももち』やろかねえ」

「そうやねえ」

「いっぺん、ためしに呼んでみよ」

竹田園長先生は、

「ももち」

と呼んでみた。ももきは「ん？」とふりむいた。たつやも呼んでみた

「ももち」

「ん？」

ももきはやつぱりふりむいた。疑問にも不満にも思っていないようだ。その日から、ももきはももちと呼ばれるようになった。

「先生、おっちゃんが手紙、持っとおで」

りょうたが知らせに来た。ラジオのおっちゃんはポストが大好き。保育所に行ったら保育所のポスト、幼稚園に来たら幼稚園のポストを必ず見る。そして、中に手紙が入っていたら、持ってきてくれる。

きょうも、持っ

てきてくれた。

「もらっというて」

竹田園長先生が

りょうたに言った。

「おっちゃん、あ



りがとう」

りようたが手を出した。

ところが、おっちゃん

「むー」

って怒ったような声を出して手紙をひっこめた。

「心をいやすももち」の巻

二、三日雨が続いた。雨の日にはラジオのおっちゃん

「しばらくおっちゃん、見ないねー」

「ほんまや。なんか、さびしいなー」

そんなことを話していた午後だった。まだ雨は降っている。おっちゃんが現れた。長ぐつをはいてる。へー、長ぐつをはいたおっちゃん、初めて見たわ。そして、なんと、花柄の傘をさしている。

「おっちゃん、きれいな傘やねー」

「先生、くれへん」

あわてて籠先生がもらいにいった。おっちゃん

は、すつと渡してくれた。大切な手紙だ、子どもに渡せないと思っているらしい。なんでほくじゃあ

かんねん。りようたは不満である。

竹田園長先生が声をかけると、おっちゃんは

「おっ！」

と、軽く傘を上げて、うれしそうにつこり笑って歩いていった。

お昼ごはんの時間になった。きょうは、おかず給食の日だ。パン給食の日はパンと牛乳。お弁当の日

は、家から持ってきたお弁当。おかず給食の日は、

家からごはんだけ持ってくる。おかずはおかず屋さ

んが配達してくれる。

たかよはおかず給食がきらいだった。がんもどきとか、かぼちゃの炊いたのとか、きらいなものが必ず入ってるんだもの。「一口だけは食べてみなさい」

「いや!」と、いつも先生とけんかになる。

ももちもきらいだった。ももちは、かまぼことかてんぷらとかこんにやくがきらいだった。ちくわもきらい。「じゃあ、おでんはきらいなんやね」と先生が言う。じゃがいもとたまご、食べるからいいもん。あ、きょうのおかずにも糸こんにやくが入ってる。ももちはゆううつな顔をした。

かしちゃん。

「先生、おはし、落としました」

「洗っておいで」

おはしを落とした人は洗ってくる。ももちもよく落とす。

ももちは、おはしを落とすと、部屋の中にも水道

はあるけど、廊下の水道まで洗いに行く。なかなか帰ってこない。やつと帰ってきて食べはじめたかと思うと、ぼろん、またおはしが落ちる。また、廊下

に洗いに行ってなかなか戻ってこない。

糸こんにやくがいやなんやな。それにしてもえらい時間かかるな。何しとんやろ。たつやがこっそり後をつけた。籠先生もついてきた。

ももちは、廊下の水道でおはしを洗う。目の前の鏡の自分の顔に気がつく。「いー」とか「べー」とか、いろいろしてみる。水道を離れる。たらいが目につく。ざりがに、どうしてるかな。しばらく見る。部屋に帰ろうとする。あ、飼育ケース。毛虫たち、元気かな。じーと見る。さて、ごはん食べるんやったな。

「ももちくんは廊下で心を癒してるみたいです」

籠先生が竹田園長先生に報告した。

(保育研究グループ はるにれ)